

各種奨学金情報

応募について

応募したい奨学金がありましたら、事務室で募集要項などの資料を受け取り、書類提出期限までに必要書類を揃えて事務室に提出してください。
 (※1) 募集人員欄に(本校からは〇名)とある奨学金は、希望者の人数によって校内選考を行います。まず事務室に書類をとりに来てください。
 (※2) 備考欄に「個人で応募」とある奨学金においては、募集元のHPなどから資料をダウンロードし、各自で応募してください。

●現在把握している奨学金情報です。わかり次第、随時、更新します。

●対象者が「高校生」とは「高校在学中」に給付・貸与される奨学金であり、「大学生(予約)」とは「大学進学後」に給付・貸与される奨学金です。※大学(予約)奨学生は、大学に入学しなかった場合、無効になります

奨学金名	対象者	既卒生申請可否	募集人員(※1)	奨学金額	返済の有無	利子	募集時期(書類提出期限)	選考方法	備考(※2)
一般財団法人多田侑學育英会奨学生	高校1年生	否	30名程度	2万円(月額) ※給付期間は在学学校の正規の最短卒業年度まで	無	—	5月20日(金)	書類	・誠実かつ堅実な人物であること、健康であること、中学3年間の出席日数が90%以上であること。 ・家庭が困窮状態にあり学業に関しての経済的援助を必要としていること。ほか
公益財団法人交通遺児育英会	高校生	否	400名	月額2万、3万、4万円から選択 ※貸付期間は各学校の最短修業年限まで	有	無利子	・1次募集 8月31日(火) ・2次募集 1月31日(月)	書類	・個人で応募すること。(募集要項、申請書類は電話で申し込むか財団ホームページから取得) ・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けない家庭の子どもが対象 ・保護者の収入基準あり ・他の奨学金と併用可
公益財団法人交通遺児育英会	大学予約	可	300名	月額4万、5万、6万円から選択(うち2万円は給付) ※貸付期間は各学校の最短修業年限まで	有	無利子	・1次募集 8月31日(火) ・2次募集 1月31日(月)	書類	・個人で応募すること。(募集要項、申請書類は電話で申し込むか財団ホームページから取得) ・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けない家庭の子どもが対象 ・保護者の収入基準あり、応募者の年齢25歳まで ・他の奨学金と併用可
J. POSHまなび奨学金	高校生	否	85名	1万円(月額) ※給付期間は高校卒業の最短修業年限の終期まで(但し年度ごとに再選考)	無	—	5月31日(月)	書類	・個人で応募すること(募集要項はJ. POSHホームページから取得) ・生徒の保護者が、乳がんで亡くなっている、または現在乳がんで闘病中の者 ・他の奨学金と併用可
Z会奨学金	大学予約	否	5名	・30万円(入学一時金) ・8万円(月額) ※給付期間は大学入学から卒業までの最大4年間	無	—	6月30日(木)	書類・面接	・個人で応募すること。(Z会オフィシャルサイトから募集要項、応募書類を取得) ・Z会が指定する15の大学への進学を希望すること(夜間、通信制、6年制の学部は対象外) ・世帯年収、資産状況の制限あり ・高校2年次までの成績評定平均値4.5以上 ・他の奨学金と併用受給不可(併願応募は可)。貸与型奨学金および遺児奨学金(遺児年金)との併給可。大学授業料免除との併用可 ・提出書類に論文課題があります(4,000字程度)
福島県奨学生(在学採用)	高校生	否	400名程度(予約採用者を含む)	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学の時:23,000円(月額) ※貸与期間:採用時から在学学校の正規の修業期間	有	無利子	学校締切 6月16日(木)	書類	・県内に6ヶ月以上住所を有していること ・貸与型修学資金との併用不可 ・学力・所得の基準を満たしていること
福島県奨学生(震災特例採用)	高校生	否	—	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学の時:23,000円(月額) ※貸与期間は1年間	有※	無利子	学校締切 6月16日(木)	書類	・原子力災害被災地域に居住して被災し避難した方で、保護者の住民票が福島県内にあること ・所得額の基準を満たしていること ・他の貸与型奨学金との併用不可、給付型奨学金は併用可 ※卒業後の奨学生本人の収入が5年経過後も基準額を超えない場合、特例的に返還義務が免除になります
公益財団法人電通育英会2023年度大学奨学生(高校時予約・給付型)	高校生	否	100名(各校1名)	7万円(月額) ※受験等助成金10万円 ※入学一時金30万円	無	—	学校締切 6月3日(金)	書類面接	・高等学校の3年に在学し、学業、人物ともに優秀であって、大学進学に際して、学資の支弁が困難と認められる生徒で当財団の指定大学(学部)に入学することが奨学生採用の前提条件になります。※学資支弁が困難と認められる生徒とは、給与所得、事業所得などの所得の形態に関わらず、家計(両親の合計)の支払う住民税の課税所得の合計が350万円未満の家庭を指します。 ・日本学生支援機構の奨学金と重複受給可
公益財団法人加藤山崎教育基金 令和4年度 加藤山崎修学支援金	高校生	否	約250名(本校からは3名)	5~10万円(年額) ※給付期間は採用時に在学する学校を卒業するまでの期間(最大3年間)	無	—	学校締切 6月10日(金)	書類	・教育関係費の支援を必要とし、前年度の学業成績評定平均2.7以上の学習に意欲的な生徒 ・他団体等の奨学金と併給可。 ・提出書類に作文があります。(将来やりたいこと、目標、勉学にどのように励んでいるか等 1600字程度)
日本学生支援機構奨学金給付奨学金・貸与奨学金	大学予約	可	詳細は、福島高校事務室にて希望者に配付する募集案内等をご覧ください。		無	—	学校締切 6月16日(木)	書類	・募集案内は4/25から配布 ・学力や所得等の条件あり ・応募の際に専用ホームページへの入力作業あり ※時間に余裕をもって応募してください。
公益財団法人日本教育公務員弘済会 2022年度高等学校等給付奨学生	高校生	否	本校から3名	・15万円を給付	無	—	学校締切 7月8日(金)	書類	・家庭が経済的困難を抱え、学業を継続するために特に支援を必要としている(同一生計の収入合計が400万円程度とし、生活保護世帯やひとり親世帯で収入が少額である生徒を優先する。)
令和5年度公益財団法人日本教育公務員弘済会福島支部 大学給付奨学生	大学予約	否	4名(本校から1名)	・4万円(月額) ※給付期間は大学入学から卒業までの最大4年間	無	—	学校締切 7月8日(金)	書類	・福島県内の高等学校等の最終学年に在籍し、全国の国公立大学に進学を目指す生徒 ・家庭の事情により学費支弁困難(同一生計の収入合計金額400万円未満)とみとめられる、かつ修学意欲にとみ、かつ学業を継続できると在学する校長の推薦を受けた生徒 ・在学期間における全体の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上の生徒
公益財団法人似鳥国際奨学財団 2022年度下期奨学生	高校生	否	最大150名	4万円(月額) ※支給期間は2022年10月~2023年9月 ※支給期間に卒業する人は卒業月まで	無	—	5月20日(金)	書類・テスト・面接	・個人で応募すること。(募集要項、応募エントリーは財団ホームページから) ・18歳以下で、日本国籍、または永住権・定住権を有していること ・他の奨学金と重複受給可 ・毎月期限内にレポートを提出し、年1回予定の交流会に参加すること

高校等緊急採用制度	高校生	否	—	自宅通学のとき:18,000円(月額) 自宅外通学の時:23,000円(月額) ※貸与期間は1年間	有	無利子	随時 ※事由発生より1年以内	書類	※まず、事務室にご相談ください。 ・家計急変事由により修学困難となり、緊急に奨学金の貸与が必要と学校長が認める者であること ・県内に引き続き6カ月以上住所を有していること ・他の貸与型奨学金と併用不可
-----------	-----	---	---	---	---	-----	-------------------	----	---

新着

新着

新着

新着